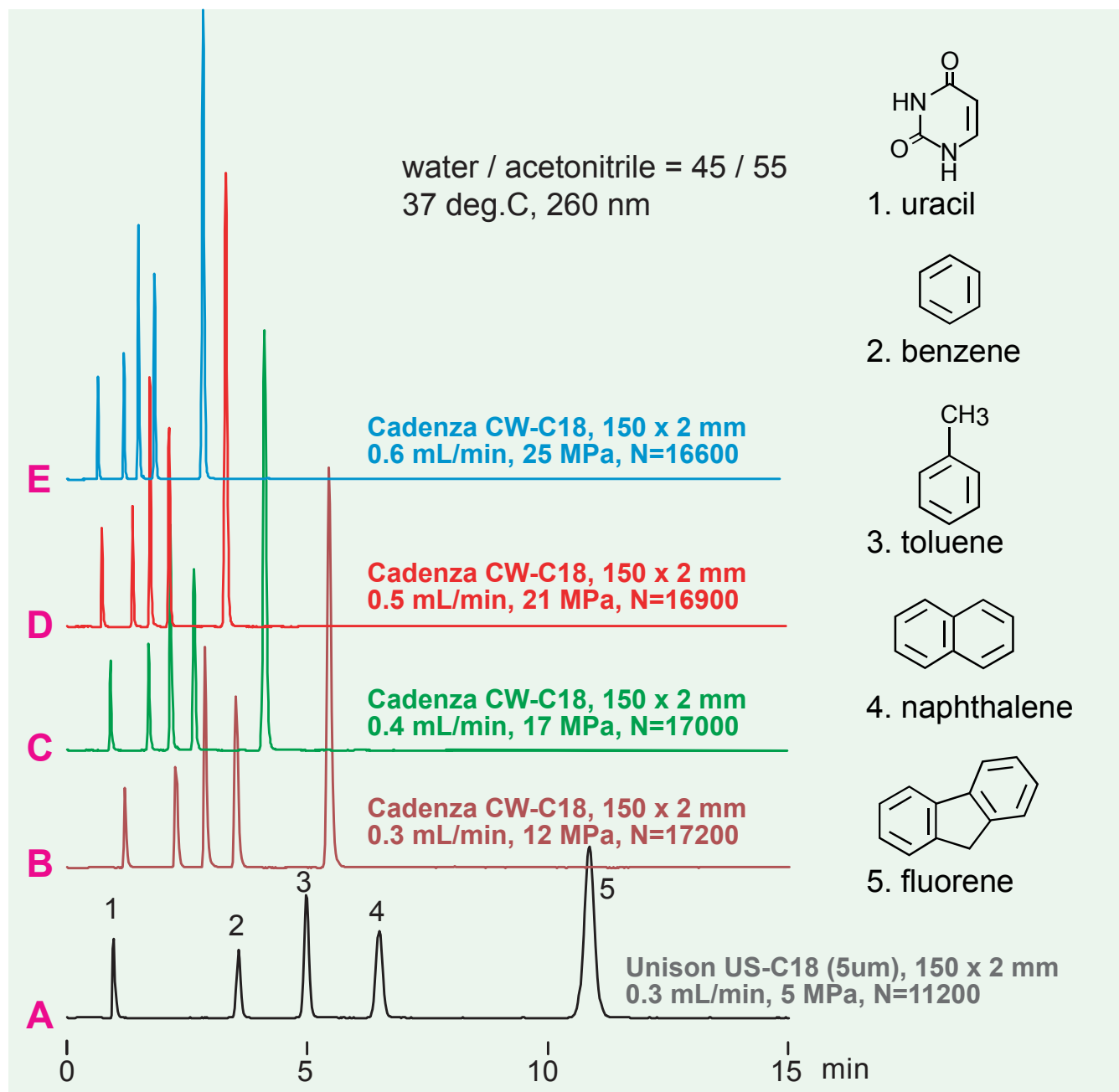


Cadenza CW-C18

150 x 2 mm

Technical

3 μmワイドポアカラムによる高速分析



ワイドポアODSカラム Cadenza CW-C18 は、一般的なODSカラムに比べて表面積が約1/3であるため、分析条件を変えずに約1/2程度に高速化することができます。しかも3 μm粒子によるカラム性能の向上が期待できます(クロマトグラム AおよびBの比較)。さらに流量を上げれば、普通のHPLCの圧力範囲で高速分離も可能です(クロマトグラム C-E)。

Sub-2umカラムによる高速分析は、かなりの高圧を必要とします。この点、3umワイドポアODS, Cadenza CW-C18なら低圧でしかも高理論段というバランスのとれた分析が可能です。さらにSub-2umでは困難な250mmのような長いカラムによる高分解能・高速分析も可能です。また、塩基性化合物に対する良好な応答や、高分子化合物への適用性、さらには水100%系移動相が使用可能など、Cadenza CW-C18には多くのメリットがあります。